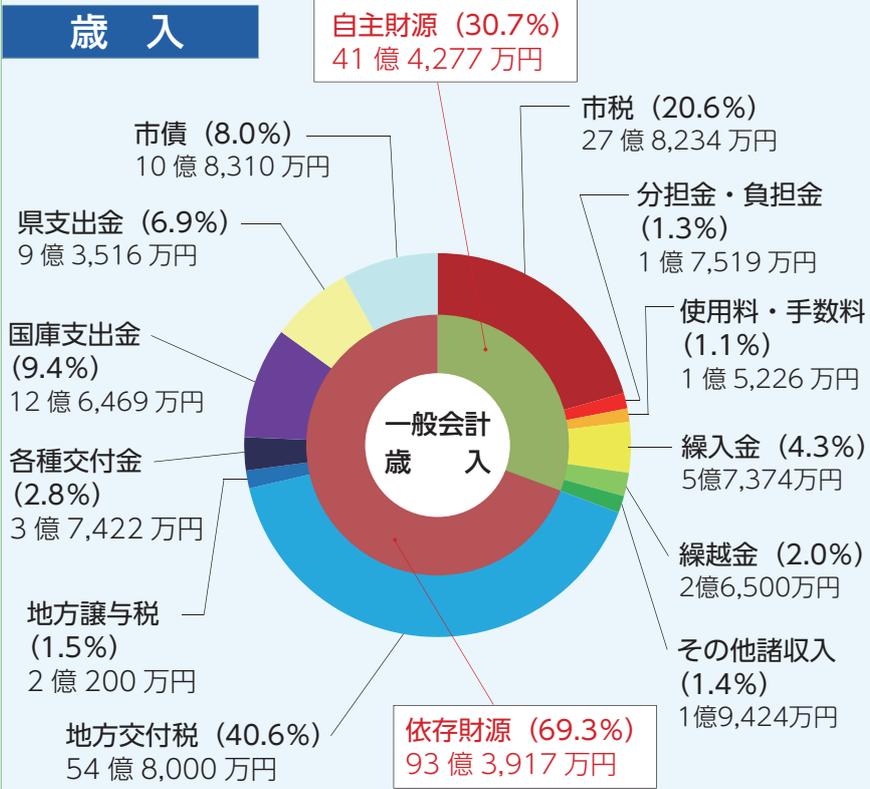


平成24年度当初予算

平成24年度の当初予算が3月に行われた第2回阿蘇市議会定例会で承認されました

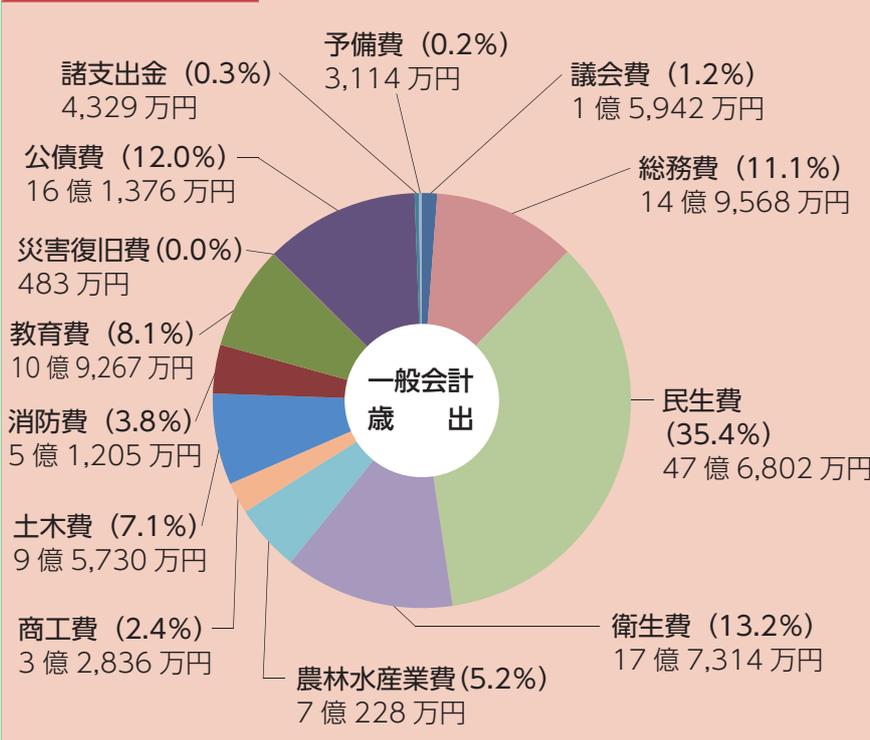
一般会計 134億8,194万円 (対前年度比：2.8%増)

歳入



- 市税
市民税、固定資産税、軽自動車税、たばこ税など最も重要な財源です。
- 地方交付税
行政サービス水準の均一化のため、国が市の財政状況に応じて配分するお金です。
- 地方譲与税
地方揮発油譲与税や自動車重量譲与税などが国税として徴収されたものの一部還元されるものです。
- 各種交付金
地方消費税交付金、利子割交付金、ゴルフ場利用税交付金、自動車取得税交付金、地方特例交付金などがあります。
- 国庫支出金
事業を行うため国から交付されるお金です。
- 県支出金
事業を行うため県から交付されるお金です。
- 市債
特定の事業のため借り入れるお金です。
- その他
分担金・負担金、使用料・手数料、財産収入などがあります。

歳出



- 議会費
市議会運営のための経費です。
- 総務費
市の行政、財産、選挙、企画、税の徴収などのための経費です。
- 民生費
福祉向上のための経費です。
- 衛生費
ごみ処理や健康づくりなどのための経費です。
- 農林水産業費
農林業の振興のための経費です。
- 商工費
商工、観光の振興のための経費です。
- 土木費
道路や橋、河川、公営住宅などの整備のための経費です。
- 消防費
阿蘇広域消防本部への負担金や消防設備などの整備のための経費です。
- 教育費
学校教育や生涯学習などのための経費です。
- 公債費
市の借金(市債)を返済するための経費です。

特別会計

84億6,045万円

(対前年度比：3.9%増)

阿蘇山観光事業

1億906万円

阿蘇山周辺の観光促進を目的に、阿蘇山公園道路通行使用料、売店収入並びにユースホテル収入の適性運営を図るための会計です。

下水道事業

10億4,898万円

公共下水道事業を行うための会計です。河川、海等の水質保全を目的に、快適で環境にやさしい生活環境を創出するための整備を行います。

国民健康保険事業

40億8,005万円

自営業者等が加入する医療保険を運営するための会計です。加入者からの保険税と国・県・市等の費費用を財源に、事業を行います。

介護保険事業

27億395万円

介護（介護予防）サービスの給付等を行うための会計です。給付費に充てる収入の半分は国、県、市の負担金で残りは40歳以上の方が納める保険料です。

財産区事業

4,187万円

財産区で管理する簡易水道事業等を行うための会計です。坂梨財産区、古城財産区、中通財産区、宮地財産区があります。

後期高齢者医療事業

3億7,767万円

主に75歳以上の方（後期高齢者）を対象とする医療保険を運営するための会計です。



診療所事業

9,887万円

「へき地診療所」として設置されている波野診療所の会計です。在宅医療、訪問看護を含め、地域住民に密着した地域医療の支援等を行います。

企業会計

48億6,750万円

(対前年度比：102%増)

※企業会計については、病院建設に伴い大幅な増額となっています。

水道事業

9億9,605万円

上水道事業経営のために設けられた、独立採算制の会計です。事業収入の大部分は、皆さまからの水道使用料です。

阿蘇中央病院事業

38億7,145万円

病院事業経営のために設けられた、独立採算制の会計です。地域の中核病院として住民の「命」を守り「健康」を支えます。

平成24年度の主要施策（平成23年度からの繰越分を含む）

- 阿蘇中央病院建設工事の開始 平成26年2月の開院に向けて建設工事に着手します。
- 教育施設の大規模改修・耐震補強等の整備促進 校舎の耐震補強などを行い安全性の高い教育環境をつくります。（一の宮中学校体育館、碧水小学校校舎、内牧小学校校舎）
- 光ネットワークを活用した情報提供等の充実 インターネット加入者拡大やお知らせ端末の活用により充実した情報発信を行います。
- 消費生活センターの開設 市役所東側に事務所が新設され相談業務が拡充します。（4月2日オープン）
- 阿蘇市幹線道路（広域農道分）の整備促進 第1期事業が完了し第2期事業に着手します。また、市道分についても支線整備に着手します。
- 3保育園の民営化スタート 宮地保育園、内牧保育園、黒川保育園の3保育園が民営保育園としてスタートします。
- 阿蘇市農産物直売所販売促進協議会の設立 阿蘇市内にある7つの農産物直売所が連携して、新たなPR活動による消費拡大を目指します。